

常域 (0.87~1.13) に復した。亜急性甲状腺炎の治療による正常域内での動きを述べた。

基礎的検討：正常未知血清を standard とし, Kit の標準血清を検討した結果, TBC Index は 0.941~1.002 (0.977) で変動は少なかった。10°C, 24°C で 2 時間 incubate した際 TBC index は室温で著しい高値を示した。

vial に血清を加えてから resin strip を入れる迄の時間について、振盪直後, 3~5 分, 10 分, 30 分で観察した結果、振盪直後では低値を示したが、その他に差は見なかった。rotating incubation time を見ると、時間の経過と共に TBC Index は減少の傾向を示した。

以上, Res-O-Mat T-3 Kit の測定結果は臨床所見、検査所見に相伴つてることを述べた。境界域の Overlapping を考慮して、われわれは現在正常域を 0.84~1.1 としている。

少數例の基礎的検討の結果から、標準血清の力値の変動は少なく、低温でなければ温度補正の必要はなく、resin strip を入れる迄の時間は 3~5 分で充分であり、また rotating incubation time は少なくとも 1/2~2 時間を要することを述べた。

追加：稻田 満夫 (天理よろづ相談所内内分泌内科)  
われわれは正常人、各種甲状腺疾患者、および妊婦等計105例について、Res-O-Mat T<sub>3</sub> Kit による T<sub>3</sub> test を行なった。本法の正常値は 0.8~11.1 の間に分布し、未治療甲状腺機能亢進症では 0.8 以下、未治療甲状腺機能低下症および妊婦では 1.1 以上の値を示した。また Thyroxin bindind globulin (TBG) の Binding capacity の低下を示す一例では 0.66 と低値を示した。また甲状腺機能亢進症および機能低下症ではその治療経過とよく平行した変動を示した。次に従来の Triosorb また・Tetrasorb による PBI 値と比較したが、いづれも有意な負相関を示した。従って本法は方法が簡便であり日常検査として、甲状腺疾患の診断に充分利用できるものと考えられた。

\*

## 57. Tetrasorb Kit による血中サイロキシンの測定

木下文雄 前川 全  
(都立大久保病院 放射線科)

Tetrasorb Kit を用い、正常者、各種甲状腺疾患および妊婦の血中サイロキシンの測定を行ない、甲状腺能検

査としての臨床的評価、Triosorb 値との比較、PBI 値との比較などについて検討し、また 2, 3 の基礎的研究を行なったので報告した。

### 1) 正常者および各種甲状腺疾患の血清サイロキシン値

正常者119例、6.4~15.6 (平均値 10.9)、甲状腺機能亢進症82例、15.1~26.0 以上 (24.2)、甲状腺機能低下症42例、0.8~4.9 (2.8)、単純性甲状腺腫、瀰漫性37例、4.8~15.5 (10.0)、結節性37例、7.0~14.3 (11.3)、悪性甲状腺腫6例、8.7~12.3 (10.3)、悪急性甲状腺炎4例、14.2~16.0 以上 (21.9)、慢性甲状腺炎13例、2.7~10.9 (7.2)、<sup>131</sup>I 治療後治癒せる甲状腺機能亢進症60例、4.7~15.6 (9.9) であった。

### 2) 性差

正常者、男性22例の平均値は、10.9、女性97例の平均値10.9であり、甲状腺機能亢進症、男性13例の平均値23.9、女性69例の平均値24.4で、どれも性差を認めなかつた。

### 3) 成績の重なり合い

従来の諸種甲状腺機能検査法に比し、甲状腺機能亢進症と正常者、特に甲状腺機能低下症と正常者との間の成績の重なり合いが少なかつた。

### 4) PBI との比較

約60例の症例について PBI 値と T<sub>4</sub>I 値とを比較検討したが、有意の相関をえた。

### 5) Triosorb 値との比較

上記症例のほとんど全例について、Triosorb 値と T<sub>4</sub>I 値とを比較したが、正常者および各種甲状腺疾患について全体ではよく相関したが、正常者の間ではかなりのばらつきが見られた。

### 6) 2, 3 の基礎的検討

Evaporation に用いるガスについて、Nitrogen と Oxygen を比較したが、両者の値はほとんど一致した。また低値を示した症例について 0.3 ml の T<sub>4</sub> 抽出液を 0.6 ml で行なってみたが、同様の値をえた。

\*

## 58. 糖尿病患者における <sup>131</sup>I-Thyroxine 代謝

稻田満夫 葛谷英嗣 風間善雄  
高山英世  
(天理よろづ相談所病院 内分泌内科)

糖尿病患者27例 (未治療5例、Sulfonyl 尿素剤使用群10例および Insulin 使用群12例) について血清 PBI